

青森田中学園報

こぶしの花

Kobushi no Hana

青森中央学院大学
青森中央短期大学
青森中央経理専門学校
青森中央文化専門学校
認定こども園
青森中央短期大学附属第一幼稚園
認定こども園
青森中央短期大学附属第二幼稚園
認定こども園
青森中央短期大学附属第三幼稚園
幼保連携型認定こども園
中央文化保育園
幼保連携型認定こども園
浦町保育園



特集 平成30年度就職状況

平成30年度キャリア活動を振り返って

キャリア支援センター長 岩船 彰



キャリア支援センターは青森田中学園に設置されている青森中央学院大学(経営法学部、看護学部、別科助産専攻)、青森中央短期大学(食物栄養学科、幼児保育学科、専攻科福祉専攻)と系列校の青森中央経理専門学校、青森中央文化専門学校の学生を対象として、就業力の涵養と就職支援を行っています。

平成30年度の大卒求人倍率は平均1.88倍で空前の売手市場とされていましたが、当然ながら企業規模や業種によっては0.2倍程度という極めて厳しい競争もありました。

こうしたなかで、学園の伝統を引き継ぎ本年度も学生は企業や団体、病院など、それぞれの目標とする進路へ向けて果敢に挑戦しました。

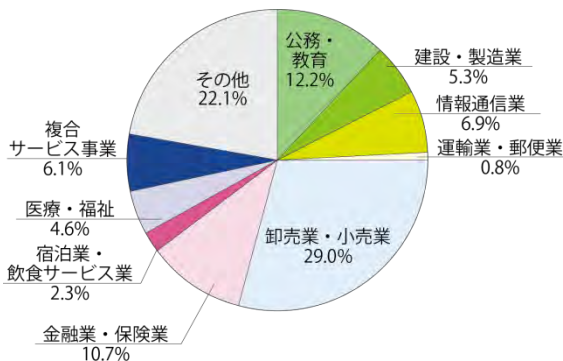
それぞれの就職内定率は、青森中央学院大学経営法学部96.5%、看護学部100%、別科助産専攻100%、青森中央短期大学食物栄養学科98.1%、幼児保育学科100%、専攻科福祉専攻100%、青森中央経理専門学校と青森中央文化専門学校はともに100%となり、例年同様、就職に強い学園の面目躍如たる結果となりました。

これは学生が就職活動に真摯に取り組んだ結果ですが、同時に地域の企業、団体、病院、本学園卒業者、指導教員、キャリア支援センタースタッフなど関係者の心温かいご支援の賜物でもあり、改めて心から感謝申し上げます。



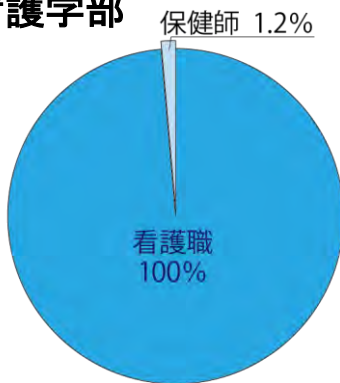
青森中央学院大学

経営法学部



むつ市役所、警視庁、日本銀行
JR東日本旅客鉄道、森トラスト
スクエアエニックス 他

看護学部



青森県立中央病院、青森市民病院
弘前大学医学部附属病院
むつ総合病院、青森厚生病院 他

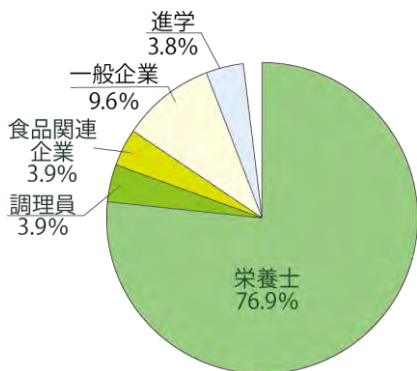
別科助産専攻



青森県立中央病院、つがる総合病院
三沢市立三沢病院、岩手県医療局
東京臨海病院

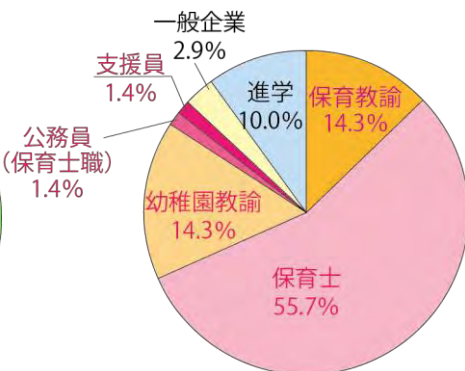
青森中央短期大学

食物栄養学科



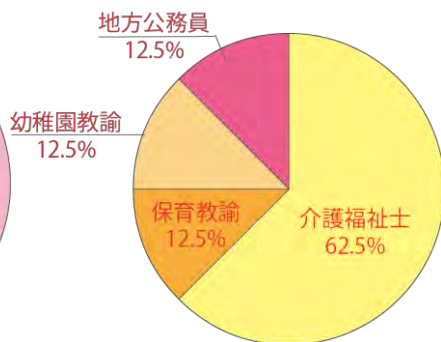
日清医療食品、エームサービス
富士産業、城ヶ倉観光、奥入瀬会
芙蓉会村上病院、こども園やすた 他

幼児保育学科



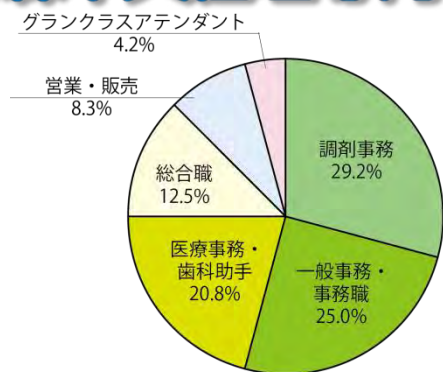
認定こども園あらかわ、藤聖母園
高田保育園、大館カトリック幼稚園
青森双葉保育園、大館市役所 他

専攻科福祉専攻



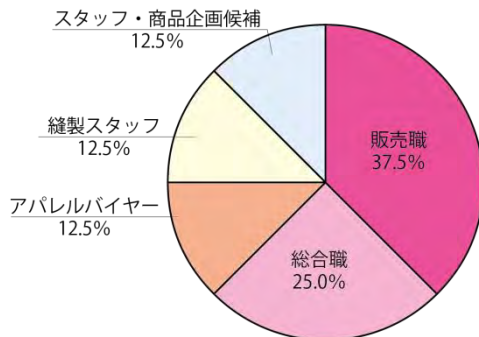
サングループホーム横内、特別養護
老人ホーム明光園、六ヶ所村役場
認定こども園すぎのこ幼稚園 他

青森中央経理専門学校



Mik、慈恵会病院、エーアイサイン、
東和丸和ロジスティクス、NRE、
小野寺会計事務所、スズキ自販青森 他

青森中央文化専門学校



INGNI、チチカカ、パル、蓬田紳装
adapt retailing、エス・グルーヴ
PVHジャパン、Ank Rouge

就職率

100%!!

それぞれの夢に向かって～卒業・入学～

キャンパス内も春の兆しが見えた3月、青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央経理専門学校・青森中央経理専門学校で学位記授与式が挙行されました。式では卒業生一人一人に卒業証書・修了証書が手渡され、社会人として新たな一步を踏み出すとともに、祝賀会では友人・教員との別れを惜しむ姿が見られました。

そして、なごり雪がちらつく4月、新たな希望を胸に本学の門をくぐった新入生がキャンパス内に溢れ、入学式は新入生代表が強い宣誓とともに、新たな学びへの思いを強くしていました。

卒業生・入学生ともに、今後の活躍を期待しています。

青森中央学院大学

3月17日 学位記授与式



別科助産専攻
1期生卒業!

4月3日 入学式



青森中央短期大学

3月15日 学位記授与式



4月3日 入学式



青森中央経理専門学校 青森中央文化専門学校

3月21日 学位記授与式



4月6日 入学式



青森中央学院大学 開学20周年

「これからの青森経済と地域活性化の人材育成」

11月16日、青森中央学院大学開学20周年を記念し、「これからの青森経済と地域活性化の人材育成」と題し、地域マネジメント・シンポジウムを開催した。当日は、県内の企業関係者を中心に学生を含め500名以上が参加し、青森経済活性化に関する議論に耳を傾けていた。

基調講演では、日本銀行青森支店・武田吉孝支店長が「青森経済のこれから」と題し、経済の現状の整理とこれからの青森について、青森商工会議所・若井敬一郎会頭が青森商工会議所が取り組んでいる地域活性化の取り組みを中心に講演を行った。

また、本学学生が主体となっている6チームが地域活性化の取り組みについて報告、参加者は非常に高い関心を示し、シンポジウム後、連携して新たな取り組みも生まれるなど、有意義な意見交換の場となった。



青森県商工会議所連合会
若井 敬一郎 会長

日本銀行青森支店
武田 吉孝 支店長



事例報告
～学生による地域活性化の
取組紹介～



パネルディスカッション
「これからの青森経済と
地域活性化のための人材育成」

記念祝賀会

とき：2018年11月16日
於：青森国際ホテル



記念出版事業紹介



新時代で変化する社会諸相と
ビジネス境界の展望

青森中央学院大学
地域マネジメント研究所 編
(ぎょうせい刊 2019.3)

本学の開学20周年を記念し、同地域マネジメント研究所より、本学教員による論考集が発刊された。

第1部は社会諸相にみる諸課題について、第2部は本研究所の研究の力を置くコミュニティ・ビジネスについて論じている。

発刊にあたっては、青森学術文化振興財団及び青森中央学院大学より助成を受けた。深く感謝の意を表します。

学園共通

ビブリオバトル初開催

「ビブリオバトル」は、自分の好きな本を紹介する書評ゲームです。

1月12日、青森明の星短期大学との共催「ビブリオバトル青森三大学決勝戦」が初開催され、学内予選を勝ち抜いた3名が出場しました。紹介と質疑応答でのプレゼンを行い、経営法学部4年川畑真央さん紹介『君を描けば嘘になる』が「一番読んでみたい!」と票を集め、見事チャンプ本に選ばれました。

さらに、この活動をもっと広げていきたいという学生有志の思いを受け、文芸サークル主催による「ビブリオバトル」が4月に行われ、参加者が本への想いを熱く伝え、新たな本との出会いの場となりました。今後も不定期に開催が予定されています。あなたのお気に入りの一冊を紹介してみませんか?



『樹の実プロジェクト』活動中!

「食べよう青森♪樹の実プロジェクト」は、キャンパス内に自製する植物や果樹を使用した商品の企画・試作・製造・マーケティングを通してPDCAを体得する目的で発足しました。

学園内に自生するカシスと青森中央学院大学国際産直プロジェクトで輸入したマンゴーを使用して完成したパウンドケーキは、学園祭で販売され完売するなど好評を博しています。また2月には、バレンタインにぴったりのスイーツ講座も開催しました。

今後も食で青森を元気にする大学をめざし、食育活動を通して学生間の事業継続環境を構築し、同時に商品ブランド形成をめざします。



「AOMORI CITY CYCLING MAP」完成

青森中央学院大学自転車サークルの学生と留学生で、外国人観光客向けに青森市の魅力を紹介したサイクリングマップを制作しました。

既に発行していた日本語版の他、英語と台湾向けの中国語（繁体字）の2種類を新たに作成、自転車を借りられる場所や飲食店、買い物ができる場所などを記載し、「海と縄文」「食と文学」「りんご」のテーマで、観光名所を巡ることができるルートや、交通ルールなども掲載しています。



2019年度 海外留学相談会開催

4月17～19日、学校法人青森田中学園の海外留学プログラムの相談会を開催しました。

海外留学プログラムは、青森中央学院大学、青森中央短期大学、青森中央文化専門学校、青森中央経理専門学校の学生が対象となるもので、多くの学生が集まってくれました。

相談会では、教職員が説明したり相談を受けたりするほかに、アメリカ、オーストラリア、タイ、台湾、韓国への海外留学プログラムを経験した学生が、体験談を交えながら各プログラムの特徴を説明しました。





青森田中学園報「こぶしの花」臨時増刊号

発行日：2019.5.16

発行：学校法人 青森田中学園

〒030-0132 青森市横内字神田12

TEL：017-728-0131

FAX：017-738-8333

<http://www.aomoricgu.ac.jp>

<http://www.chutan.ac.jp>